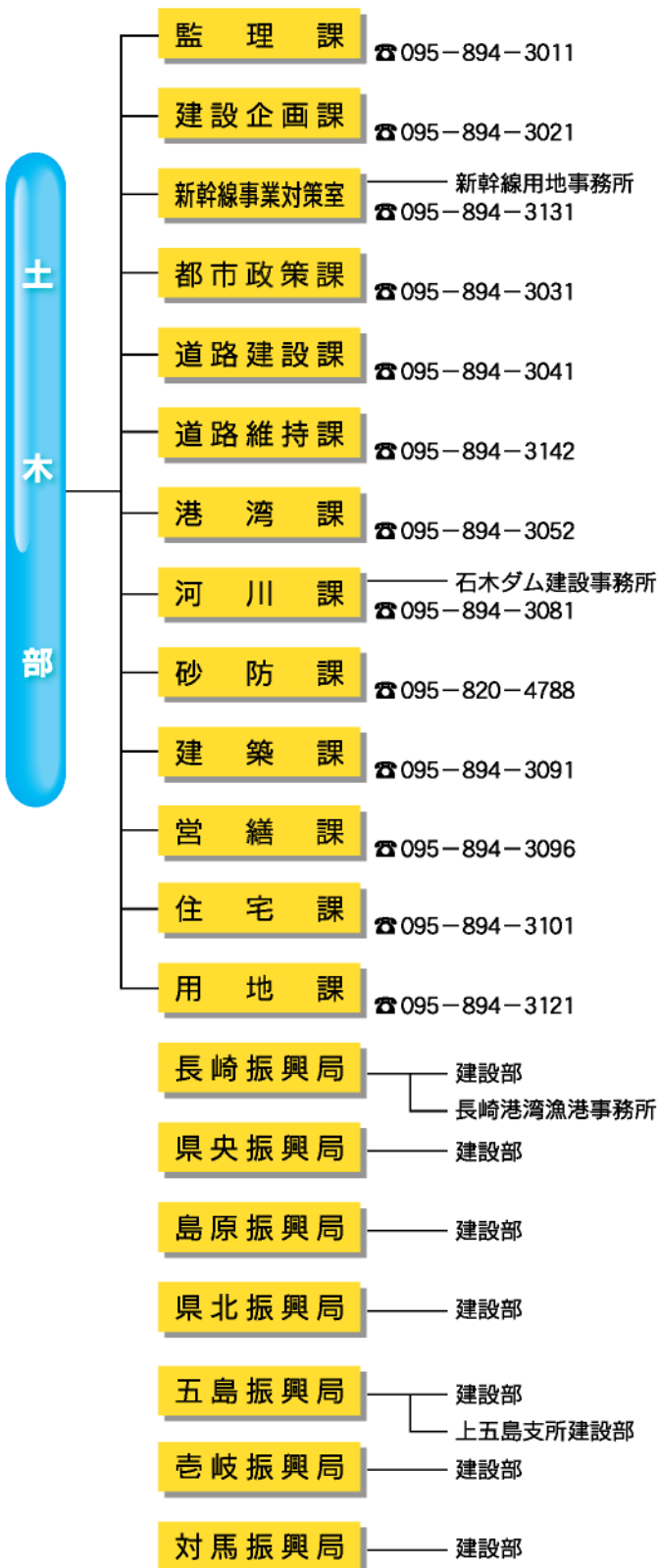


資料

1 県土木部の組織

～組織及び関係職員現員表～

(1) 土木部機構図



(2) 土木部関係職員現員表

(平成30年4月1日現在)

所 属	事務職員	技術職員	現業職員	合 計
監 理 課	21	10	0	31
建 設 企 画 課	6	23	0	29
新幹線事業対策室	2	4	0	6
都 市 政 策 課	9	13	0	22
道 路 建 設 課	6	22	0	28
道 路 維 持 課	4	12	0	16
港 湾 課	12	21	0	33
河 川 課	13	20	0	33
砂 防 課	0	9	0	9
建 築 課	5	13	0	18
営 繕 課	0	24	0	24
住 宅 課	6	10	0	16
用 地 課	14	0	0	14
本 庁 計	98	181	0	279
長崎振興局建設部	26	59	3	88
長崎振興局長崎港湾漁港事務所	30	23	1	54
県央振興局建設部	15	45	2	62
島原振興局建設部	15	32	3	50
県北振興局建設部	41	98	7	146
五島振興局建設部	15	19	1	35
上五島支所建設部	7	16	2	25
壱岐振興局建設部	10	13	2	25
対馬振興局建設部	17	28	3	48
新幹線用地事務所	7	0	0	7
石木ダム建設事務所	5	5	0	10
地 方 機 関 計	188	338	24	550
合 計	286	519	24	829

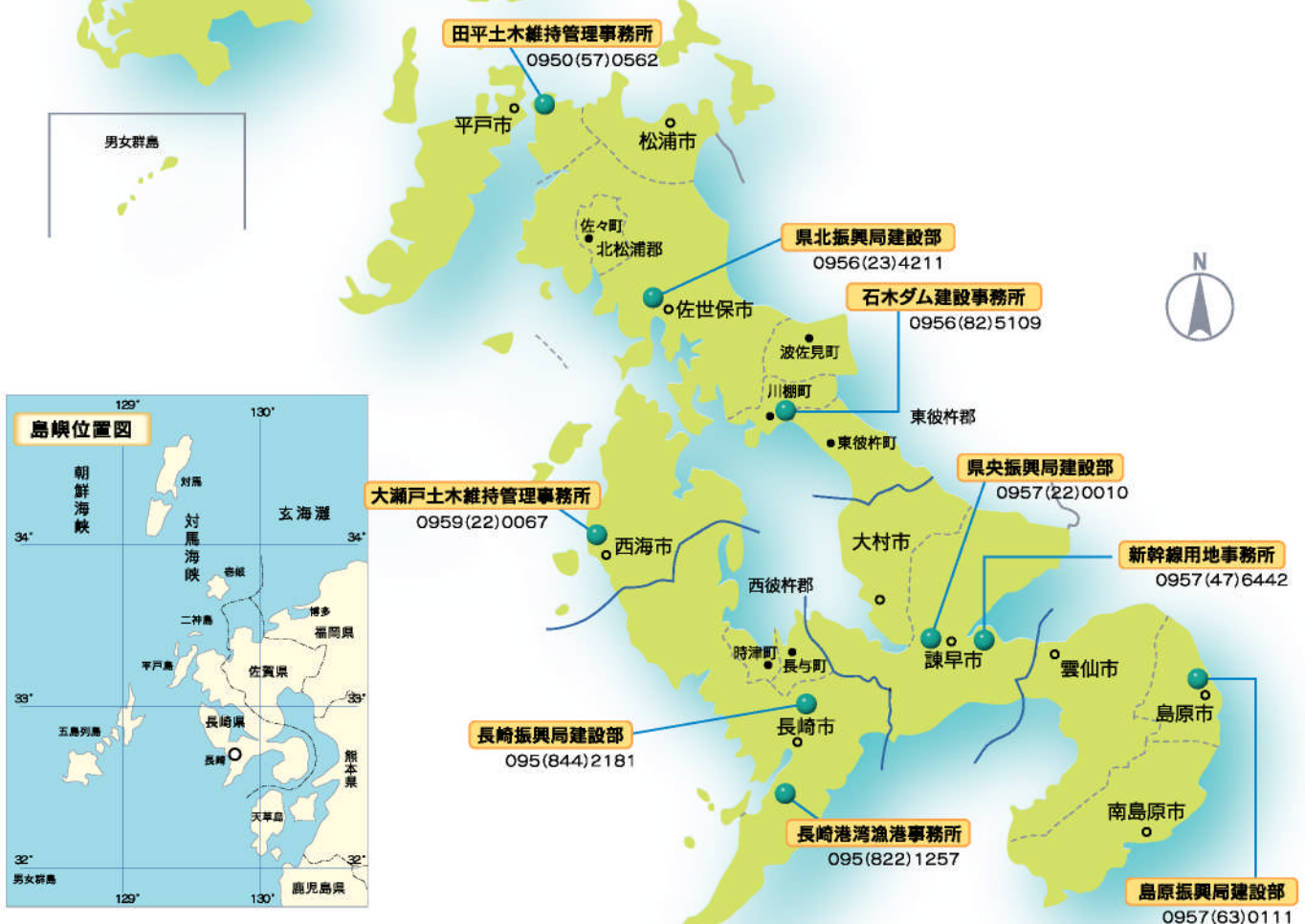
※併任職員を除く

2 地方機関管内図



名称	住所	電話	
長崎振興局	建設部	長崎市大橋町11-1	TEL 095-844-2181
	長崎港湾漁港事務所	長崎市国分町3-30	TEL 095-822-1257
	新長崎漁港駐在	長崎市京泊3-8-31	TEL 095-850-1589
	長与都市開発事業所	西彼杵郡長与町高田郷294-1	TEL 095-856-2925
	神浦ダム管理事務所	長崎市神浦下大中尾町1748-32	TEL 0959-24-0101
県央振興局	建設部	諫早市永島東町25-8	TEL 0957-22-0010
	建設部	島原市内1-1205	TEL 0957-63-0111
島原振興局	建設部	佐世保市木場田町3-25	TEL 0956-23-4211
	田平土木維持管理事務所	平戸市田平町山内免808	TEL 0950-57-0562
	大瀬戸土木維持管理事務所	西海市大瀬戸町瀬戸板浦郷1128-16	TEL 0959-22-0067
	県北ダム管理事務所	佐世保市木場田町3-25	TEL 0956-24-2997
島北振興局	雷浦ダム管理事務所	西海市大瀬戸町雷浦幸物郷3	TEL 0959-22-9624
	建設部	五島市横江町7-1	TEL 0959-72-2121
	福江ダム管理事務所	五島市吉田町1816	TEL 0959-72-4035
	福江空港管理事務所	五島市上大津町2158	TEL 0959-72-2400
五島振興局	上五島支所建設部	南松浦郡新上五島町有川郷578-2	TEL 0959-42-1141
	建設部	吾岐市郷ノ浦町本村敷570	TEL 0920-47-1111
	吾岐空港管理事務所	吾岐市石田町筒城東敷1725	TEL 0920-44-5167
対馬振興局	建設部	対馬市厳原町宮谷224	TEL 0920-52-1311
	上県土木出張所	対馬市上県町佐須奈乙937	TEL 0920-84-2028
	対馬空港管理事務所	対馬市美津島町羅知乙283	TEL 0920-54-2159
新幹線用地事務所	諫早市東小路町8-5	TEL 0957-47-6442	
石木ダム建設事務所	東彼杵郡川棚町百洋郷394-2	TEL 0956-82-5109	

(平成30年4月1日現在)



3 平成30年度県土木部予算の概要

1 平成30年度土木部関係予算の概要

(単位：千円、%)

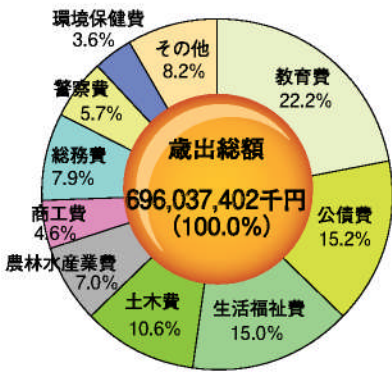
区 分	平成29年度予算額		平成30年度予算額		比 較	
	事業費(A)	構成比	事業費(B)	構成比	増減額(C)[(B)-(A)]	増減率(B)/(A)
2 総務費	21,485,995	21.29	22,245,313	21.39	759,318	103.53
2 企画費	21,485,995	21.29	22,245,313	21.39	759,318	103.53
1 企画総務費	221,531	0.22	159,897	0.15	△ 61,634	72.18
2 交通政策費	21,264,464	21.07	22,085,416	21.23	820,952	103.86
8 土木費	72,906,427	72.22	73,206,011	70.38	299,584	100.41
1 土木管理費	2,484,282	2.46	2,212,328	2.13	△ 271,954	89.05
1 土木総務費	894,143	0.89	764,249	0.73	△ 129,894	85.47
2 用地総務費	737,369	0.73	742,045	0.71	4,676	100.63
3 建築指導費	852,770	0.84	706,034	0.68	△ 146,736	82.79
2 道路橋りょう費	36,684,747	36.35	34,623,985	33.29	△ 2,060,762	94.38
1 道路橋りょう総務費	612,476	0.61	735,562	0.71	123,086	120.10
2 道路維持費	9,848,192	9.76	8,846,615	8.50	△ 1,001,577	89.83
3 道路舗装費	2,216,285	2.20	1,940,817	1.87	△ 275,468	87.57
4 道路改良費	21,743,258	21.54	20,787,449	19.98	△ 955,809	95.60
5 橋りょう費	2,264,536	2.24	2,313,542	2.22	49,006	102.16
3 河川海岸費	14,711,493	14.58	14,074,707	13.53	△ 636,786	95.67
1 河川海岸総務費	675,354	0.67	697,634	0.67	22,280	103.30
2 河川費	3,995,415	3.96	3,947,011	3.79	△ 48,404	98.79
3 河川開発費	3,035,714	3.01	2,800,816	2.69	△ 234,898	92.26
4 砂防費	6,233,619	6.18	5,891,472	5.66	△ 342,147	94.51
5 海岸費	771,391	0.76	737,774	0.71	△ 33,617	95.64
4 港湾空港費	7,580,934	7.50	7,132,986	6.86	△ 447,948	94.09
1 港湾空港総務費	649,067	0.64	0	0.00	△ 649,067	0.00
2 港湾費	5,848,198	5.79	5,962,462	5.73	114,264	101.95
3 空港費	1,083,669	1.07	1,170,524	1.13	86,855	108.01
5 都市計画費	8,440,624	8.36	12,042,779	11.58	3,602,155	142.68
1 都市計画総務費	205,796	0.20	735,029	0.71	529,233	357.16
2 都市改造費	7,793,682	7.72	10,923,306	10.50	3,129,624	140.16
3 公園費	441,146	0.44	384,444	0.37	△ 56,702	87.15
6 住宅費	3,004,347	2.97	3,119,226	3.00	114,879	103.82
1 住宅総務費	134,272	0.13	138,000	0.13	3,728	102.78
2 住宅整備費	2,870,075	2.84	2,981,226	2.87	111,151	103.87
11 災害復旧費	2,175,000	2.15	2,175,000	2.09	0	100.00
2 公共土木施設災害復旧費	2,175,000	2.15	2,175,000	2.09	0	100.00
1 河川等災害復旧費	2,160,000	2.14	2,160,000	2.08	0	100.00
2 港湾災害復旧費	15,000	0.01	15,000	0.01	0	100.00
一般会計合計	96,567,422	95.66	97,626,324	93.85	1,058,902	101.10
用地特別会計	0	0	2,618,100	2.52	2,618,100	皆増
港湾施設整備特別会計	3,000,347	2.98	2,693,437	2.59	△ 306,910	89.77
港湾整備事業会計	1,374,123	1.37	1,081,209	1.04	△ 292,914	78.68
合 計	100,941,892	100.0	104,019,070	100.0	3,077,178	103.05

平成30年度 土木部関係予算の新規事業

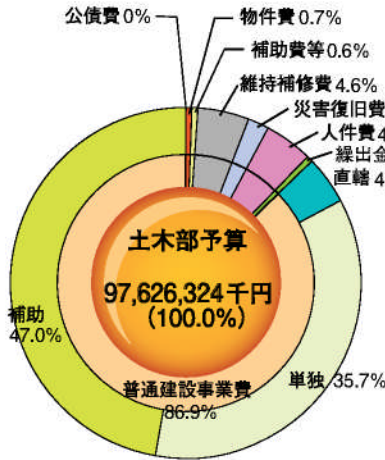
事業名	30年度当初	事業内容	担当課
建設企業のアジア展開のための啓発・戦略策定支援事業費	2,779千円	国内マーケットの縮小、担い手不足など大きな問題を抱える建設業界において、アジアの建設需要開拓による外貨及び人材獲得を目指す企業の掘り起こし及び支援を行い、県内建設企業の持続的発展を促進	監理課
建設技術者雇用促進事業費	2,579千円	建設技術者の高齢化、後継者不足を解消するため、県内において産学官が連携して中長期的な人材の確保・育成を行う研修システムの構築を目指す。	建設企画課

2 平成30年度土木部の予算

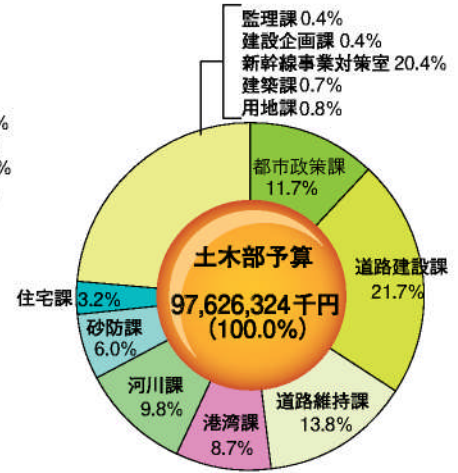
(1) 款別内訳



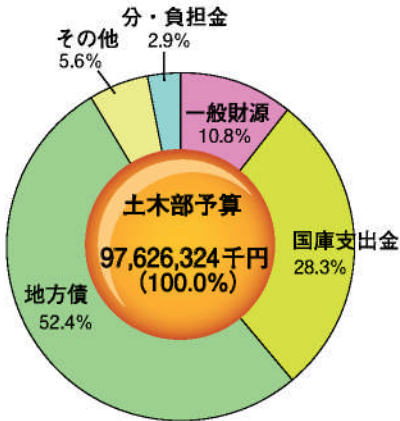
(2) 土木部予算性質別内訳



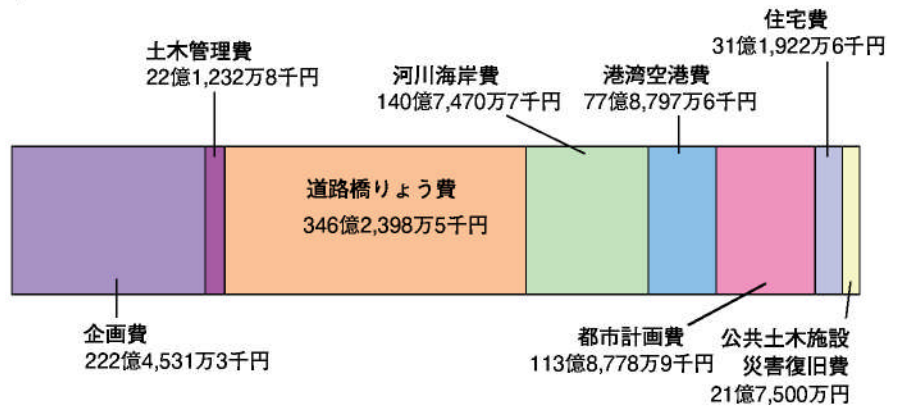
(3) 各課別内訳



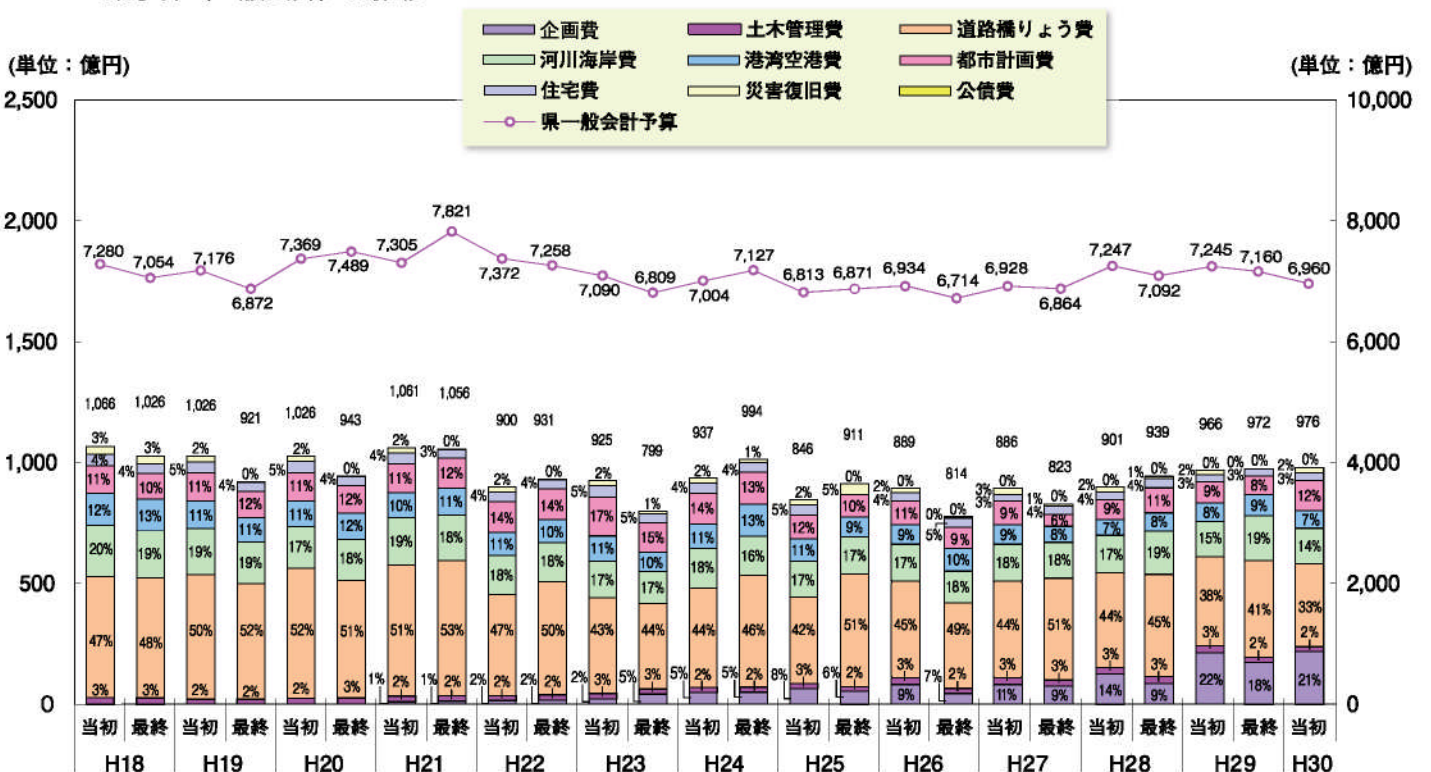
(4) 土木部予算財源内訳



(5) 事業別予算



(6) 土木部当初予算（一般会計）、
県予算（一般会計）の推移



4 長崎県の各種事業の整備状況

長崎県の各種事業の整備状況（全国との比較）

項目	指標	整備状況			箇所数・延長			摘要
		長崎県	全国平均	全国比	長崎県	全国	全国比(%)	
道路(国道・県道)	改良率(%)	70.4	73.6	0.957	180路線	13,658路線	1.3	道路統計年報2017(H28.4.1現在)
	整備率(%)	59.3	61.4	0.966				
河川	整備率(%)	56.4	—	—	376河川	21,145河川	1.8	H29年度末
海岸(港湾局所管)	整備率(%)	64.1	—	—	229箇所	1,701箇所	13.5	H29年度末(全国箇所数は平成26年度現在)
海岸(水管等・国土保全局所管)	整備率(%)	55.6	—	—	288箇所	3,060箇所	9.4	H29年度末(全国箇所数は平成26年度現在)
地すべり	整備率(%)	54.5	—	—	189箇所	—	—	H29年度末
急傾斜	整備率(%)	27.6	—	—	4,157箇所	—	—	H29年度末
土石流危険渓流	整備率(%)	14.5	—	—	2,239箇所	—	—	H29年度末
街路	整備率(%)	72.4	64.2	1.128	585km	72,497km	0.8	H28年度末(全国はH28「都市計画年報」)
都市公園	一人当り公園面積(㎡/人)	13.9	10.4	1.337	1,206	108,128	1.1	H28年度末都市公園等整備現況調査
住宅	公的住宅整備率(%)	6.7	5.4	1.24	—	—	—	H25 住宅・土地統計調査

港湾	指標	長崎県整備状況	箇所数全体	箇所数整備済	長崎県管理の港湾数/81港 H29年度末
	岸壁整備率(%)	94%	194	183	

- 改良率(道路): 車道幅員5.5m以上延長/道路の実延長
- 整備率(道路): 整備済延長/道路の実延長 整備済延長=規格改良済延長+混雑度1.0以上の延長
- 整備率(河川、海岸): 整備(改修)済延長/整備(改修)が必要な実延長
- 整備率(砂防、地すべり、急傾斜): 対策済箇所数/危険箇所数(要整備箇所)
- 整備率(街路): 整備済延長/都市計画決定延長



長崎県の日本一・世界一(土木部関連)

～長崎県の日本一・世界一 part.11 (平成20年3月、長崎県広報広聴課作成)より抜粋～

グラバー邸	日本最古	文久3年(1863年)建築されたグラバー邸は、現存する木造洋館としては日本最古
大浦天主堂	日本最古	長崎市南山手町の大浦天主堂は、日本に現存する最古の天主堂。慶応元年(1865年)2月19日落成、献堂設計はジラール、フーレ両フランス人神父、施工は小山秀による(国宝指定)
出島橋	日本最古	長崎市の中島川下流に架かる出島橋は明治23年(1890年)に作られ、現役として使用されている鉄橋としては日本最古
高島町端島(軍艦島)の炭坑住宅	日本最古	高島町端島(軍艦島)の炭坑住宅(大正5年(1916年)建設、地上7階、地下1階)は、現存する鉄筋コンクリート造高層アパートとしては日本最古(ただし、現在人は住んでいない)
生月大橋	世界最大	平成3年(1991年)7月完成した生月大橋の中央径間400mは三径間連続トラス橋としては世界最大
オランダ商館	日本初	慶長14年(1609年)、平戸市に建設されたオランダ商館は、日本で初めて作られたヨーロッパ様式の建物
興福寺	日本初	元和9年(1623年)、長崎在留の唐人たちが宗教行事を行う場として創建したのが興福寺の始まりで、日本で最初の唐寺
近代都市計画	日本初	万延元年(1860年)11月、大浦埋め立て地に、外国人の設計による地割りが行われ、道路幅、敷地寸法をそろえ、下水路を設けた。整然とした都市計画が横浜よりも一足早く行われた。
アスファルト道路	日本初	長崎市のグラバー園内のリンガー邸前の林の中のアプローチは、イギリス人の貿易商トーマス・B・グラバーの息子・倉場富三郎がつくらせた日本初のアスファルト道路。
眼鏡橋	日本初	寛永11年(1634年)、唐僧黙子如定(もくすによしょう)により架けられた眼鏡橋は、日本初のアーチ構造石橋
鐵橋	日本初	長崎市浜町と築町の間に架かる轟(くろがね)橋は、明治元年(1868年)8月1日完成した日本最初の鉄橋(現在の橋は改築されたもの)
西海橋	日本初	佐世保市針尾と西彼杉半島を結ぶ西海橋は、我が国初の上路式プレストアーチ橋(総延長316.26m、中央径間216m)。昭和30年(1955年)10月完成で、我が国初の有料橋
長崎空港	世界初	昭和50年(1975年)5月に開港した長崎空港は、大村湾に浮かぶ箕島(みしま)周辺を造成してつくられた世界初の本格的な海上空港。